

## 詰襟

## 1 詰襟

大きすぎず動きやすい、自分に合ったサイズを選びましょう。  
袖丈の長さは、親指の付け根にくるくらいが目安です。  
着丈は、ヒップラインを目安にしてください。

冬服



## 2 シャツ

長袖・半袖ともに、大きすぎず、動きやすいサイズを選びましょう。  
ボタンは必ず留めて着用してください。  
シャツの裾は必ず入れるようにしてください。

## 3 セーター

着用する場合は学校指定品のみです。  
大きすぎたり、小さすぎたりするものは着用してはいけません。(セーターでの登校下校は出来ません)

## 4 スラックス

冬用・夏用共に、自分のウエストに合うサイズを選びましょう。  
大きすぎるものや、裾を引きずることがないようにしてください。  
長さは、裾が靴の甲にしっかりとあたる程度を目安にしましょう。

夏服



スラックス丈

引きずったらかっこわるい。

ワンクッション



POINT!

靴を履いて、裾が靴の甲にワンクッションかかる程度が一般的な丈です。

## ブレザー

冬服



冬服



夏服



夏服



## 1 ブレザー

大きすぎず動きやすい、自分に合ったサイズを選びましょう。  
袖丈の長さは、親指の付け根にくるくらいが目安です。  
ブレザー丈は、ヒップラインを目安にしてください。

## 2 シャツ

長袖・半袖ともに、大きすぎず、動きやすいサイズを選びましょう。  
ボタンは必ず留めて着用してください。  
シャツの裾は必ず入れるようにしてください。

## 3 リボン・ネクタイ

ずり下げて着用しないようにしましょう。

## 4 セーター

着用する場合は学校指定品のみです。  
大きすぎたり、小さすぎたりするものは着用してはいけません。(セーターでの登校下校は出来ません)

## 5 スカート

丈は冬用・夏用共に、ひざ下です。  
極端に短い丈のものは、着用しないようにしましょう。

## 6 ソックス

正装：無地の黒ハイソックスを着用しましょう。  
略装：無地の黒ソックス（長さは自由）を着用しましょう。

スカート丈

バランスが大事。

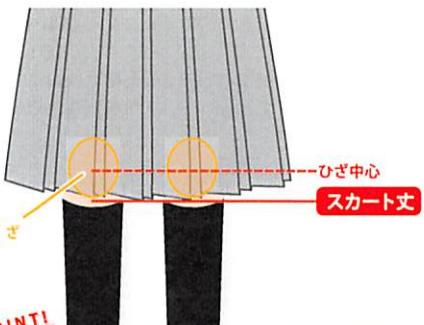
## オプション



ネクタイ



スラックス



POINT!

短すぎても長すぎてもバランスが崩れて、かっこわるく見えます。